

原発事故による不動産業の経済的被害について

1 30km 圏内に所在する不動産業者の概況

福島県内の宅地建物取引業者 約 1300 社
うち、(社)福島県宅地建物取引業協会加盟 1080 社
うち、相双支部会員82社

(南相馬36、大熊町6、浪江町14、富岡町2、広野町1、双葉町2、川内村1、相馬19、新地町1)

2 現地における不動産業の現状(協会より聴き取り)

- ・新規の売買は皆無。賃貸は3月がシーズンにもかかわらず全て止まっている。
- ・震災前に契約した物件についてキャンセルが大量に発生している。
- ・郡山市においても、取引の動きが激減している。

<参考>

宅地建物取引業の業況(全国ベース H19(財)不動産流通近代化センター調べ)

○年間売上高の分布

1000万未満	1000万～2000万未満	2000万～5000万未満	5000万～1億円未満	1億円～5億円未満	5億円以上
16.3%	16.3%	25.9%	16.6%	18.8%	6.1%

○従業員数

1人	2-4人	5-9人	10-19人	20人以上
9.6%	55.6%	26.0%	5.8%	3.0%

○年間売買仲介実績

0件	1-5件	6-10件	11-30件	30件以上
2.3%	35.7%	23.8%	27.5%	10.7%

○年間賃貸仲介実績

0件	1-9件	10-49件	50-99件	100件以上
1.1%	16.0%	34.2%	21.4%	27.3%